

## 原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について ( 2011年3月 検針分 )

2010年10月～2010年12月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。  
原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

2011年3月 検針分の単位料金は 2011年2月 検針分 と同じになります。

### ●一般ガス供給約款料金における調整単位料金 (消費税込)

	単位	(A) 2011年2月	(B) 2011年3月	(B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	221.2036	221.2036	0.0000
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	163.8526	163.8526	0.0000

### ●平均原料価格

	単位	2010年9月 ～ 2010年11月	2010年10月 ～ 2010年12月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	47,460	47,150	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	57,670	63,390	
平均原料価格	円/トン	48,250	48,290	48,740

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9471 + LPG平均価格 × 0.0573 (10円未満端数四捨五入)

※平均原料価格が77,980円以上となった場合は77,980円

原料価格変動額 = 基準平均原料価格 - 平均原料価格 (平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき)  
= 48,740 - 48,290 = 400 円/トン  
(100円未満端数切捨て)

### ●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金 = 基準単位料金 - 0.088 × 原料価格変動額 / 100円 × (1 × 消費税率)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2011年3月 検針分 調整単位料金	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m <sup>3</sup> ～24m <sup>3</sup> )	円/m <sup>3</sup>	221.5732	221.2036	-0.3696
B料金表 (24m <sup>3</sup> を超える)	円/m <sup>3</sup>	164.2222	163.8526	-0.3696

(小数点第5位以下の端数切捨て)

### ●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

1ヶ月分使用量(m <sup>3</sup> )	(A) 2011年2月	(B) 2011年3月	影響額 (B)-(A)
26	6,355	6,355	0

計算式・・・基本料金(税込) + 調整単位料金(税込) × 使用量 (1円未満の端数は切り捨て)